

ぐるんぱのようちえん 誕生50周年

堀内誠一展

絵本の開拓者がのこしたもの

2015年 9月19日(土) - 11月30日(月)



撮影 中村正也(1958年)

堀内 誠一

1932年東京生まれ。14歳で伊勢丹百貨店宣伝課に装飾係として入社。その後、写真雑誌のADを経て、広告制作・ファッションショーなどのイベント企画を手がけるアド・センターの創立メンバーに。同社で「週刊平凡」「平凡パンチ」のファッションページを手がける。また、雑誌「anan」「popoye」「BRUTUS」などのデザインで一時代を画すと同時に、絵本の仕事を始める。手がけた絵本作品は100冊以上にのぼる。

著書に「絵本の世界・110人のイラストレーター」(福音館書店)、「ぼくの絵本美術館」(パリからの旅)(マガジンハウス)など。1987年 没



イギリスの田舎風景を背景にした『こすずめのぼうけん』ルース・エインワース作石井純子訳



堀内誠一の多分野での活躍を知る

友人・知人に宛てた手紙

生涯において28カ国、300都市以上を旅した旅行家でもあった堀内誠一。



旅先から友人・知人に多くの手紙を送りました。驚きや発見が、臨場感あふれる鮮やかなイラストとともに描かれています。好奇心旺盛で遊び心いっぱいの人柄も垣間見えます。

絵本をめぐるエッセイ・評論

するどい批評家として、多数の著書を残しています。絵本への愛が伝わってきます。

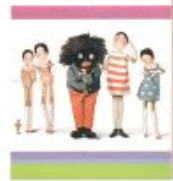


「子どもの館」全118冊

アートディレクター、エディトリアルデザイナーとして、多くの雑誌の基礎を築いた堀内。

anan、BRUTUS、POPEYEなど彼がデザインしたロゴは今も新鮮な魅力を持ち続けています。「子どもの館」は福音館書店から1973年に創刊されました。堀内誠一がデザインを行った全118冊を展示します。(1983年休刊)

子どもの館



展示作品

前期：9月19日(土)～10月18日(月)

ぐるんぱのようちえん(前半) くらうまプランキー 七わのからす 太陽の木の枝 マザーグースのうた(第1巻から25点) ねびえ かわいいとのさま(2話)



谷内俊太郎訳 『マザーグースのうた』より

後期：10月24日(土)～11月30日(月)

ぐるんぱのようちえん(後半) こすずめのぼうけん てがみのえほん かつきくけっこ でてきておひさま かわいいとのさま(2話)

前期・後期共通

子どもの館1号～118号、作家(石井桃子、谷川俊太郎)、福音館編集部への手紙

10月20日(火)～23日(金)は、展示替えのため臨時休館いたします。

「ぐるんぱのようちえん」誕生50周年。ぐるんぱグッズもやってきます



ガーゼハンカチ (限定生産)

ソックス (11月から販売)

小さな絵本美術館イベントのご案内

(お問合せ 1a 0266-28-9877、E-mail: info@ba-ba.net)

◎小さな絵本美術館の陶器市

絵本作家や美術館の仲間たちのつくった陶芸品を展示・販売します。

日時：9月19日(土)～23日(水)

場所：小さな絵本美術館 岡谷館・八岳館

◎絵本セミナー

日時：11月14日(土)・15日(日)

会場：山梨県 小淵沢 アルソア本社にて

講師：西内ミナミ、スズキコージ、新沢としひこ、さとうわきこ

このチラシをご持参の方は、会期中に際り入館料が2名様まで団体料金となります



ありがとう25周年

八ヶ岳小さな絵本美術館

〒391-0115 長野県諏訪郡原村原山 TEL 0266-75-3450 FAX 0266-75-3460 E-mail: info@ba-ba.net

入館料：大人700円 中高生400円 小学生300円 ※1グループ15名以上は団体料金 大人100円引き 子ども50円引き

開館時間：10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：9/24, 29, 10/6, 13, 20～23, 27, 11/4, 10, 17, 24



「ぐるんぱのようちえん」 西内ミナミ作